

令和5年度_東京純心大学_国語解答例_一般選抜第3回(20230312)

問題番号	設問	解答例	配点	
一	一	① 廃止	2	
		② 交付	2	
		③ 誕生	2	
		④ 没頭	2	
		⑤ 忙殺	2	
		ア おちい(る)	2	
		イ かたよ(り)	2	
		ウ へいがい	2	
	二	I 頭の中で考えただけの、実際には役立たない理論や考え	6	
		II 中身を少し変えた論文の量産	5	
		III 追いつ追われつの接戦で白熱した試合	6	
		IV 論文の数と論文の質が、両方ともに上がることはない	5	
	三	研究者が真理探究の意欲をもって、新規性や独創性のある研究を、期間の長短にかかわらず深めることで得られた研究成果を、社会に還元していく。	12	
二	一	① 架空	2	
		② 自問	2	
		③ 拡張	2	
		④ 古来	2	
		⑤ 風潮	2	
		ア とぼ(しい)	2	
		イ うと(かった)	2	
		ウ きず(いて)	2	
	二	A しょっちゅうある (よくある)	4	
		B これとは反対に	4	
	三	「抽象的な思考」…自然を通してなにがしかの生命観や宇宙観、信仰、さらには美などを発見する (35字)	8	
		「公共への関心」…貧困や難民について深く考える (14字)	6	
	四	今日の読者の多くは社会や他者に無関心となり、小さな日常の光景などをむしろ歓迎するため、筆者が紡ごうとする、登場人物が日常を通して抽象的な思考をめぐるような小説に興味を持とうとしないから。	12	
	合計			100